

No.71
2018
11/3



はちおうじ

JR東労組
八王子地本
八王子地本
ホームページ
「東労組八王子」で検索



常磐線特急一人乗務強行実施からわずか1週間

見切り発車は不幸を招く

車掌に対する暴力事件発生!!

10月27日常磐線特急ときわ90号において、本務車掌（上野車掌区分会組合員）が土浦～柏間の車内改札中、旅客から暴力を受ける事象が発生しました。

当該旅客は土浦から90Mの指定席特急券を購入して乗車した際、自身の席に他の旅客が座っていた（座席未指定所持）ことに腹を立て、車掌に対し「金を返せ！」と主張されました。車掌は座っていた旅客を他の席に案内し当該旅客にお詫びをしましたが、納得されず進路を塞がれる・手の平で腕を叩かれるなどの暴力を受けました。90Mにはたまたま便乗車掌がいたため、急遽担当し、当該車掌と暴力をふるった旅客は柏駅で下車、交番にて事情聴取を受けるという事象だったそうです。

会社は事件発生の2日後に突如「社員の皆さんへ」なる掲示を発出しました。しかし、毅然と対応するのは当然であり問われるべきは何故このような現状になったのか？です。見切り発車の施策展開の弊害に他なりません！

社員のみなさんへ

平成30年10月27日(土)ときわ90号の車内において、暴力行為が発生しました。

暴力行為は決して許されることではなく、これまでもポスターや警備等により暴力行為防止の取り組みを会社としても取り組んできたところではありますが、本件を含め、改めて会社として社員を守るために毅然とした対応をとって参ります。

社員の皆さんは、事象が発生したら無理に対処せず、速やかに指令および管理者に連絡してください。

平成30年10月●日

●●●●区長

“中央線特急新たな着席サービス”にも多くの疑問が寄せられています
安心して利用できる鉄道輸送を創りあげよう！